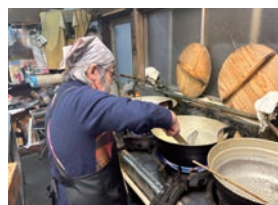


いつでも「おかえりなさい」 の味でありたい。

盛昭軒 松本フミ子 Matsumoto Fumiko 長谷川みどり Hasegawa Midori



松本さんと長谷川さんは、下館ラーメンの味と時間を、今日も黙々と仕込み続けています。

朝5時に起き、麺を打ち、卵を茹で、ワンタンを包む。

鶏ガラだけで出す澄んだスープは、昭和32年の創業からほとんど変わっていません。

「毎日食べても、飽きないおいしさなんです」。

そんなラーメンは、祖父母から親、そして孫へと受け継がれ、誰からも愛される「まちの味」になりました。

これまで多くの店に製麺や技を惜しみなく伝え、下館ラーメンの輪を広げてきたのも松本さんです。

後継者不足という課題を抱えながらも、「この味を、次の世代につなげたい」と前を向きます。一杯のやさしさが、まちの文化として生き続けることを願いながら。

■ 松本さん・長谷川さんのおすそわけは、
下館ラーメンの伝統を受け継いでいくことです。

連絡先は、TEL.0296-22-3669

盛昭軒 筑西市本城町甲273